

「誘客交流拠点施設整備構想」

～子どもの室内遊戯施設～



新たな一歩へ

～誘客・地域交流の新たな拠点づくり～

まちづくり課企画情報G

本町では、これまで「子育て支援施策」「知名度向上事業」「子育て世代住宅建築費助成金」「みどり野きた住まいるヴィレッジ」などの各種事業を実施し、子育てしやすい環境の整備と移住・定住人口の拡大を推進してきました。これらの取組みの成果により、現在は子育て世代を中心に移住・定住者が増加傾向にあります。また、2023年に北広島市にオープンする北海道ボールパークや、現在工事が進められている道央圏連絡道路の開通などにより、今後南幌町へ、多くの人の流れが期待できます。

この現状を好機と捉え、移住・定住者の増加を持続・加速するため、新たな一歩への大きな施策として子どもの室内遊戯施設をメインとした「誘客交流拠点施設整備構想」の検討をスタートします。たくさんの方の町民の方が利用・活用でき、町外から訪れる多くの人と交流を持つことができる、そんな新しい空間創りを実現するため、皆様のご意見をいただきながら、このプロジェクトに取り組んでいきたいと考えています。



南幌町長 三好富士夫

「誘客交流拠点施設」の建設に向けたコンセプト

「札幌からも意外と近い」
「住みやすそうな町」
「子育てがイメージできる」
「人がやさしい」

移住定住の促進

2つのコンセプトを基に 新たな拠点施設の建設

町内外からの利用者が
共に交流を持てる施設

南幌町に足を運んでもらい、「充実した施設」や「子育て環境の良さ」を体感し、町民の利用者や団体などとの交流を持つことで「人との接点」をつくる

コンセプト1

わざわざ南幌町に
遊びに行く
魅力あふれる施設

子どもが「遊び 運動 体験」

コンセプト2

たくさんの町民が
利用・活用できる
地域コミュニティ拠点

誰もが気軽に立ち寄れる施設

自然豊かな南幌町で
一緒にのびのびと子育てを

※施設整備構想の進捗状況は、随時本誌にてお知らせします。

南幌町議会議員選挙投開票結果

統一地方選挙後半の4月21日に南幌町議会議員選挙が行われ、定数11人に対し12人が立候補しました。同日、午後8時から改善センターで行なわれた即日開票の結果は次のとおりです。

■ 投票者・投票率

有権者数	投票総数	有効投票	無効投票	投票率
6,558人	4,020人	3,992票	28票	61.30%



■ 投票所別の投票者・投票率

投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第一 農村環境改善センター	5,176人	1,848人	35.70%
第二 三重レークハウス	390人	198人	50.77%
第三 夕張太ふれあい館	748人	417人	55.75%
第四 晩翠集落センター	244人	116人	47.54%
期日前投票(不在者含む)	—	1,441人	21.97%

■ 投票結果

当落の別	党派	候補者氏名	現職・新人の別	得票数
当	無所属	がわせ 敏彦	現職	514票
当	無所属	本間 秀正	現職	477票
当	公明党	佐藤 たえこ	現職	445票
当	無所属	木村 修治	新人	391票
当	無所属	かわばた 宗宏	現職	332票
当	無所属	内田 恵子	現職	331票
当	日本共産党	くまき 恵子	現職	301票
当	無所属	しがうら 学	現職	280票
当	無所属	すがわら あやこ	現職	274票
当	無所属	石川 やすひろ	現職	273票
当	無所属	西また ひろし	現職	211票
落	無所属	原田 ひろかつ	現職	163票